

令和2年度 第2回銚田市総合教育会議 議事録

1 日時 令和2年11月25日(水) 開会 14時00分 閉会 14時45分

2 会場 銚田市旭総合支所2階会議室

3 出席者 銚田市長 岸田 一夫
銚田市教育委員会 教育長 石崎 千恵子
同 委員 長洲 健男
同 委員 山口 正雄
同 委員 山口 和子
同 委員 飯島 功成

【説明員】

教育部長	小沼 富男
教育部 参事兼指導課長	宮内 孝浩
教育部 指導課副参事	河原 真樹
教育部 生涯学習課長	長峰 道男
教育部 教育総務課長	宮本 三郎
教育部 教育総務課長補佐	菅谷 智一
教育部 教育総務課係長	杉山 盛弘
政策企画部長	岡崎 正元
政策企画部 政策秘書課長	竹内 正利
政策企画部 政策秘書課長補佐	額賀 栄一

【事務局】

副市長(オブザーバー)	寺門 利幸
総務部長	二重作 勝
総務部 総務課長	岡部 成美
総務部 総務課長補佐	箕輪 伸一
総務部 総務課行政係長	小沼 裕一
総務部 総務課行政係主事	瀬谷 美紅

傍聴者 3名

4 議事の概要

○開会 (司会：岡部総務課長)

○岸田市長あいさつ

みなさんご苦労様です。市長の岸田でございます。本日は、お忙しい中、銚田市総合教育会議にご出席いただきありがとうございます。また、教育委員の皆様には、日頃より本市教育行政にご尽力賜り、心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスについては、社会、経済をはじめ各分野において甚大な影響を及ぼしているところであります。全国的にも、そして茨城県においても、第3波と思われる状況で、新規感染者が急激に増加しております。

そのような中で、教育の分野においてもその影響は大きく、学校現場では、先生方の尽力により、新型コロナウイルスへの感染防止対策と学校教育活動を両立させていただいていることに心から感謝するところであります。

市としましても、できる限りのフォローを行っていきたいと考えております。

さて、本日の会議については、鉾田市教育大綱の策定についてであります。本大綱については、この総合教育会議における最も重要な協議及び調整事項でありますので、忌憚のない意見をお願い申し上げます。本日はよろしくお願いいたします。

○協議事項（議長：岸田市長）

「鉾田市教育大綱の策定について」

1. 根拠法令等
2. 大綱の位置付け
3. 大綱の計画期間
4. 鉾田市教育目標
5. 第3期鉾田市教育振興基本計画

（教育総務課 菅谷課長補佐 / 総務課 箕輪課長補佐）

6. 第2次教育大綱（案）

（総務課 小沼係長）

【主な質疑】

【岸田市長】 では、まず教育理念については、今回は前計画及び鉾田市の教育目標を踏襲したいとの考えから、「夢と希望をもち、未来を拓く心豊かな人づくり」とさせていただきました。この理念については、何かございますか。

【石崎教育長】 教育理念ですので、個別ではなく全体的な目標であるため、このような子どもを育てたいという大きな視点で、この目標を続けて掲げたいと考えています。社会の変化が目まぐるしいですが、子どもだけでなく、市民が夢を持ち実現できるという希望を持ちながら社会の変化にその都度対応していける、豊かな未来を拓いていける、豊かな心を持ち続ける市民であるようにという（意味を込めた）目標であると思います。故郷と言われたときに振りかえると思い出の中心にあるのは人だと思えます。ですから、この目標を大綱にいられていただきたいと思います。

ちなみに、茨城県の教育目標は昭和44年に制定されたものが現在も引き継がれています。内容については、現在にも通じるものですので、鉾田市の教育目標も同様かと考えます。

- 【岸田市長】 教育理念については、前の目標を踏襲し、これを教育理念にしたいと思います。
- 【岸田市長】 4つの基本方針については、いかがですか。方針の文言そのものではなく、説明として是非記載した方が良い言葉などでも結構ですので、ご意見をお願いいたします。
- 【長洲健男委員】 平成28年に策定した大綱で4つの理念としていたものを今回は基本方針としたわけですが、前回の基本方針は今回の大綱からはなくなっているのでしょうか。
- 【小沼係長】 長洲委員のおっしゃるとおり、前回は基本理念の中に4つの理念がありましたが、この4つの理念を今回整理し、基本方針といたしました。前回の基本方針については、推進体制ということで整理いたしました。
- 【山口正雄委員】 4つの方針の中に、行政の係わり方や家庭の役割などがあつた方が、推進体制にもつながるため、良いのではないのでしょうか。
- 【小沼係長】 山口委員の意見を参考に、検討させていただきます。
- 【長洲健男委員】 前回の策定した大綱を推進したうえで、検証は行ったのでしょうか。
- 【小沼係長】 教育大綱の一番大きな目的は理念的なことで、具体的な数値目標は掲げておりませんので、あくまでも目指すべき姿として整理しています。教育振興計画等で具体的な事業があり、そちらの数値目標が検証になると考えます。
- 【石崎教育長】 方針3の「心身共に健康」とは、「健やかな体の育成」のみならず、豊かな心の健康も念頭に進めるべきだと思います。
- 【岸田市長】 続いて、推進体制について、私としましても、家庭、地域、学校、行政の連携は不可欠であると強い想いがあります。この連携なくして教育は成り立たないと考えています。皆様のご意見をお願いいたします。
- 【飯島功成委員】 文部科学省教育振興計画の基本方針にもあるように、学びのセーフティネットについて、銚田北小学校の特別支援学級が充実しており、障害のある子どもを育てている親が（銚田北小学校への入学を）希望している話や通学距離が遠くても学力の遅れを防げるような話を聞きます。発達障害を持つ子どもが安心して学力を伸ばせる体制も今回の推進体制に入れていただくと良いと思います。
- 【小沼係長】 （教育振興計画への記載も含めて）前向きに検討させていただきます。

【石崎教育長】 教育振興計画等についても併せて文言等の確認はしていきたい。

【岸田市長】 ありがとうございました。それでは、本日提案させていただいた内容を基本として、さらに今回のご意見を踏まえて、次回素案という形で提示させていただきたいと思います。よろしくお願いたします
それでは、議長の職を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

○ 閉 会（司会：岡部総務課長）